

S1C88655 マニュアル 正誤表

項目 シリアルインターフェース		
対象マニュアル	発行 No.	対象ページ
S1C88655 テクニカルマニュアル	410757300	73,75,104

(誤)

P.73

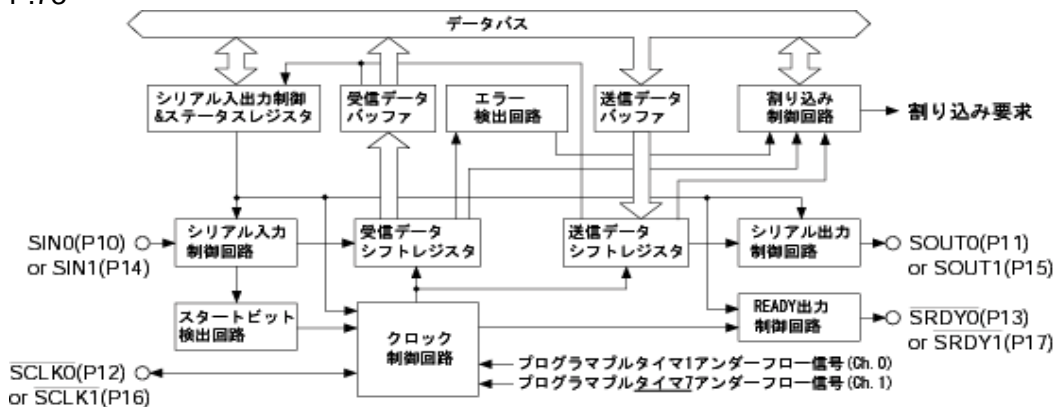


図11.1.1 シリアルインターフェースの構成

P.75

“プログラマブルタイマ”を選択した場合、Ch.0 ではプログラマブルタイマ1、Ch.1 ではプログラマブルタイマ7のアンダーフローを1/2分周した信号がクロック源として使用されます。

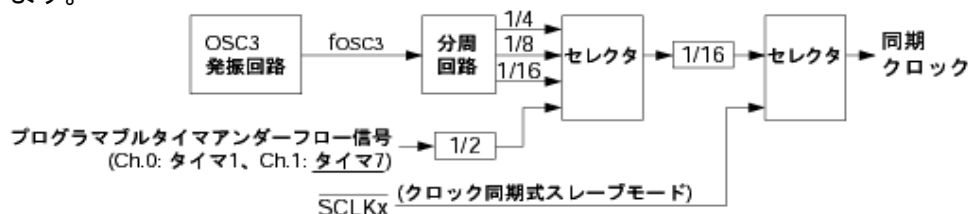


図11.4.1 同期クロックの分周

P.104

タイマ1とタイマ7のアンダーフロー信号を、それぞれシリアルインターフェース Ch.0 と Ch.1 のソースクロックとして使用することができます。

Ch.0 の転送速度の設定にはレジスタ PST1x と RDR1x を、Ch.1 には PST7x と RDR7x を

使用します(アンダーフロー信号を用いるため CDR1x、CDR7xの値は影響しません。任意の値に設定してください)。

タイマのアンダーフロー信号はシリアルインターフェース内で 1/32 分周されるため、転送速度に対するレジスタ RDR1x または RDR7x への設定値は次式のようになります。

$$RDR = \frac{f_{div}}{32 \times bps} - 1$$

RDR: RDR1xまたは RDR7xへの設定値
 fdiv: 入力クロック周波数
 (PST1x、PST7xの設定)
 bps: 転送速度

表13. 7. 1 転送速度とOSC3発振周波数

転送速度 (bps)	OSC3発振周波数/プログラマブルタイマの設定							
	f _{osc3} =2.4576MHz		f _{osc3} =3.0720MHz		f _{osc3} =3.6864MHz		f _{osc3} =4.3008MHz	
	PST1x PST7x	RDR1x RDR7x	PST1x PST7x	RDR1x RDR7x	PST1x PST7x	RDR1x RDR7x	PST1x PST7x	RDR1x RDR7x
19,200	00H	03H	00H	04H	00H	05H	00H	06H
9,600	00H	07H	00H	09H	00H	0BH	00H	0DH
4,800	00H	0FH	00H	13H	00H	17H	00H	1BH
2,400	00H	1FH	00H	27H	00H	2FH	00H	37H
1,200	00H	3FH	00H	4FH	00H	5FH	00H	6FH
600	00H	7FH	00H	9FH	00H	BFH	00H	DFH
300	02H	1FH	03H	09H	01H	BFH	01H	DFH
150	02H	3FH	03H	13H	02H	5FH	02H	6FH

* アンダーフロー信号を用いるため CDR1x、CDR7xの値は影響しません。

(正)

P.73

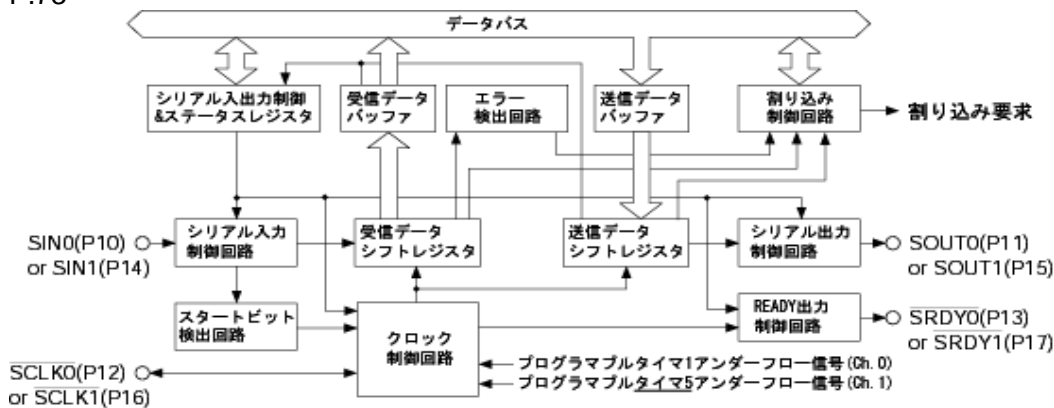


図11. 1. 1 シリアルインターフェースの構成

P.75

“プログラマブルタイマ”を選択した場合、Ch.0 ではプログラマブルタイマ1、Ch.1 ではプログラマブルタイマ5のアンダーフローを 1/2 分周した信号がクロック源として使用されます。

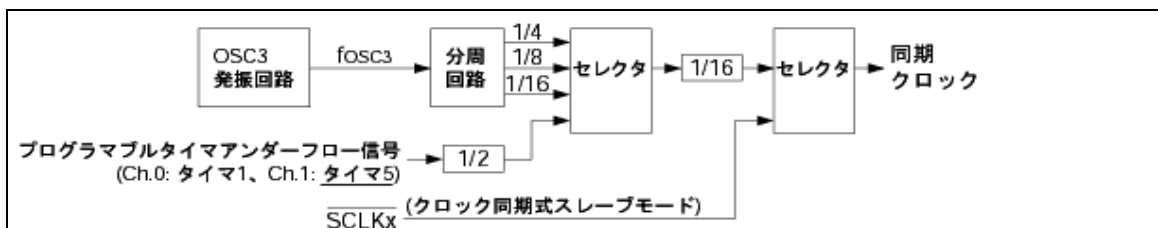


図11.4.1 同期クロックの分周

P.104

タイマ1とタイマ5のアンダーフロー信号を、それぞれシリアルインターフェース Ch.0 と Ch.1 のソースクロックとして使用することができます。

Ch.0 の転送速度の設定にはレジスタ PST1x と RDR1x を、Ch.1 には PST5x と RDR5x を使用します(アンダーフロー信号を用いるため CDR1x、CDR5x の値は影響しません。任意の値に設定してください)。

タイマのアンダーフロー信号はシリアルインターフェース内で 1/32 分周されるため、転送速度に対するレジスタ RDR1x または RDR5x への設定値は次式のようにになります。

$$RDR = \frac{f_{div}}{32 \times bps} - 1$$

- RDR: RDR1xまたは RDR5xへの設定値
- fdiv: 入力クロック周波数
(PST1x、PST5xの設定)
- bps: 転送速度

表13.7.1 転送速度とOSC3発振周波数

転送速度 (bps)	OSC3発振周波数/プログラマブルタイマの設定							
	f _{osc3} =2.4576MHz		f _{osc3} =3.0720MHz		f _{osc3} =3.6864MHz		f _{osc3} =4.3008MHz	
	PST1x PST5x	RDR1x RDR5x	PST1x PST5x	RDR1x RDR5x	PST1x PST5x	RDR1x RDR5x	PST1x PST5x	RDR1x RDR5x
19,200	00H	03H	00H	04H	00H	05H	00H	06H
9,600	00H	07H	00H	09H	00H	0BH	00H	0DH
4,800	00H	0FH	00H	13H	00H	17H	00H	1BH
2,400	00H	1FH	00H	27H	00H	2FH	00H	37H
1,200	00H	3FH	00H	4FH	00H	5FH	00H	6FH
600	00H	7FH	00H	9FH	00H	BFH	00H	DFH
300	02H	1FH	03H	09H	01H	BFH	01H	DFH
150	02H	3FH	03H	13H	02H	5FH	02H	6FH

* アンダーフロー信号を用いるためCDR1x、CDR5xの値は影響しません。